

2018年6月期

# 第2四半期決算説明会

2018年1月29日



株式会社 **CIJ**

証券コード:4826(東証一部)

代表取締役社長 **大西 重之**

# 目 次

1. 業績結果
2. 財務諸表
3. 2018年6月期通期の業績見通し
4. 経営方針の活動報告
5. トピックス

## 【ご注意】

※コメントには、主観的な内容が多く含まれております。

※予想値及びコメントは、一切、正確性・妥当性を保証するものではありません。

※数値は基本的に百万円単位で表記し、百万円未満は切り捨てております。

※率・差異等は概算値を用いており、決算短信・有価証券報告書等での記載値とは異なる場合があります。

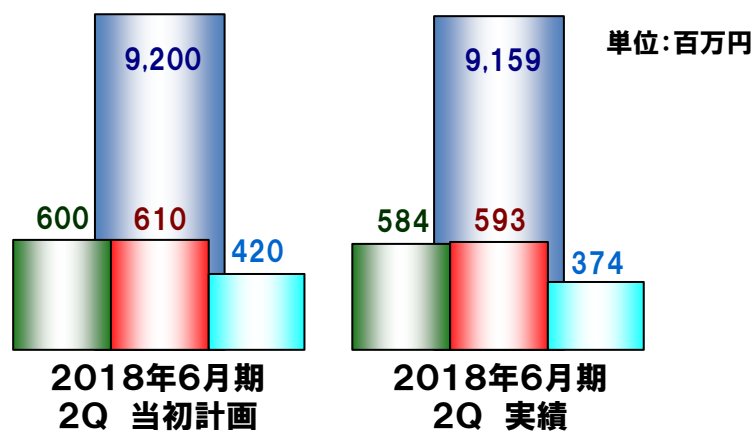
# 1. 業績結果

---

# 1.1 業績要約(計画比)

単位：百万円

	2018年6月期 2Q 当初計画	2018年6月期 2Q 実績	当初計画との比較	
			差額	達成率
売上高	9,200	9,159	▲40	99.6%
営業利益	600	584	▲15	97.4%
経常利益	610	593	▲16	97.3%
四半期純利益※	420	374	▲45	89.2%



売上高、営業利益、経常利益、  
四半期純利益いずれも  
当初計画に対して未達

※親会社株主に帰属する四半期純利益

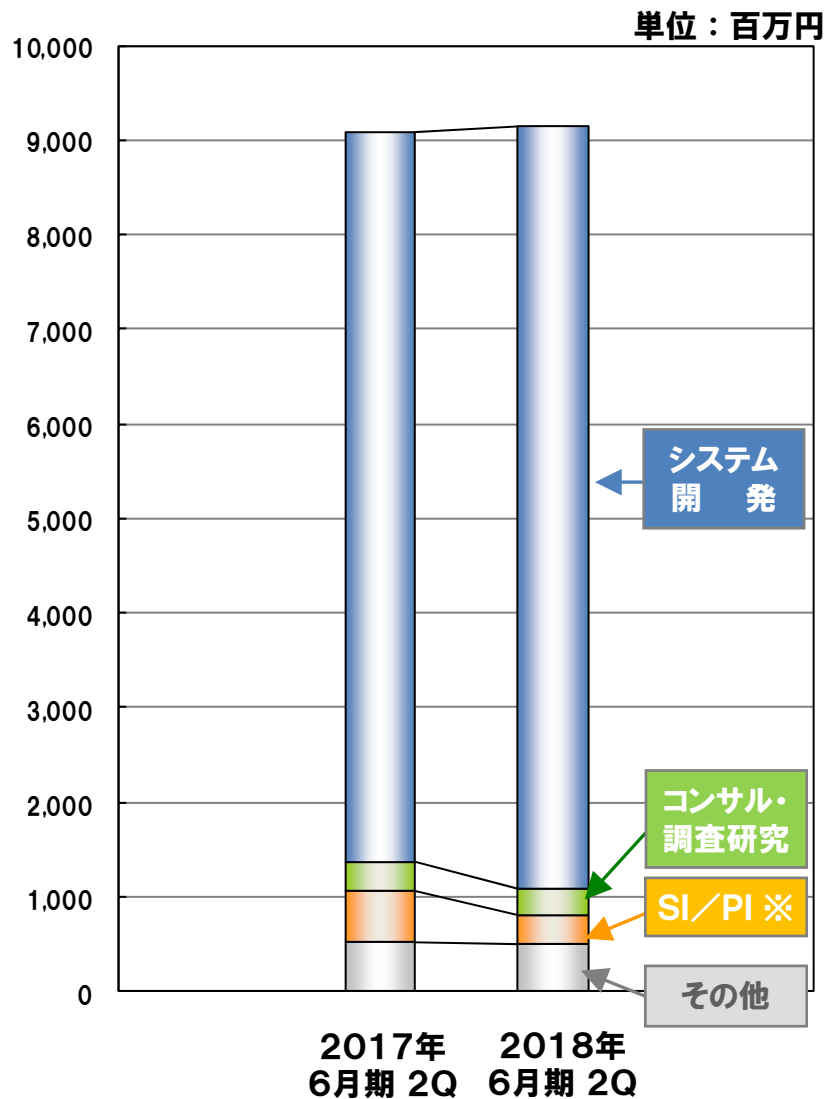
## 1.2 業績要約(前年同期比)

単位：百万円

	2017年6月期 2Q 実績	2018年6月期 2Q 実績	前年同期との比較	
			増減額	増減比
売上高	9,086	9,159	72	0.8%
営業利益	596	584	▲11	▲2.0%
経常利益	609	593	▲16	▲2.7%
四半期純利益※	411	374	▲37	▲9.0%



# 1.3 事業・品目別売上高(前年同期比)



単位：百万円

事業・品目	2017年6月期 2Q 実績	2018年6月期 2Q 実績	増減額	増減比
システム開発	7,718	8,074	356	4.6%
コンサル・調査研究	297	288	▲8	▲2.9%
SI/PI ※	544	299	▲245	▲45.1%
その他	526	496	▲29	▲5.6%
合計	9,086	9,159	72	0.8%

**システム開発** 合併による組織変更に伴い、従来「SI/PI」で計上していた一部案件の売上高を本品目に変更したこと等により、356百万円増収

**コンサル・調査研究** 情報・通信業における一部案件が、システム開発工程へ移行したこと等により、8百万円減収

**SI/PI ※** 従来本品目で計上していた一部案件の売上高を「システム開発」に変更したこと等により、245百万円減収

**その他** 派遣業務案件等の受注の減少により、29百万円減収

※システム/パッケージ・インテグレーション・サービス

## 1.4 顧客別売上高(前年同期比)

単位：百万円

2017年6月期 2Q			2018年6月期 2Q		
顧客名(延べ1,509社)		売上高	顧客名(延べ419社※)		増減額
①	NTTデータ	928	①	日立製作所	118
②	日立製作所	880	②	NTTデータ	▲254
③	SCSK	695	③	TIS	153
④	TIS	399	④	SCSK	▲215
⑤	NTTテクノクロス	255	⑤	NTTテクノクロス	141
⑥	プライムユーザA	207	⑥	プライムユーザA	3
⑦	日本電気	152	⑦	日立ソリューションズ	37
⑧	日立ソリューションズ	132	⑧	大和総研ビジネス・イノベーション	84
⑨	NTTデータ北海道	120	⑨	日本電気	▲6
⑩	ビジネスブレイン太田昭和	113	⑩	日本ユニシス	64
上位10位までの売上高合計		3,885	上位10位までの売上高合計		42
11位以下の売上高合計		5,200	11位以下の売上高合計		30

【1】 上位10社までの前期比 1.1%増の3,928百万円（42百万円増）

構成比 前年42.8% → 42.9%（0.1%増）

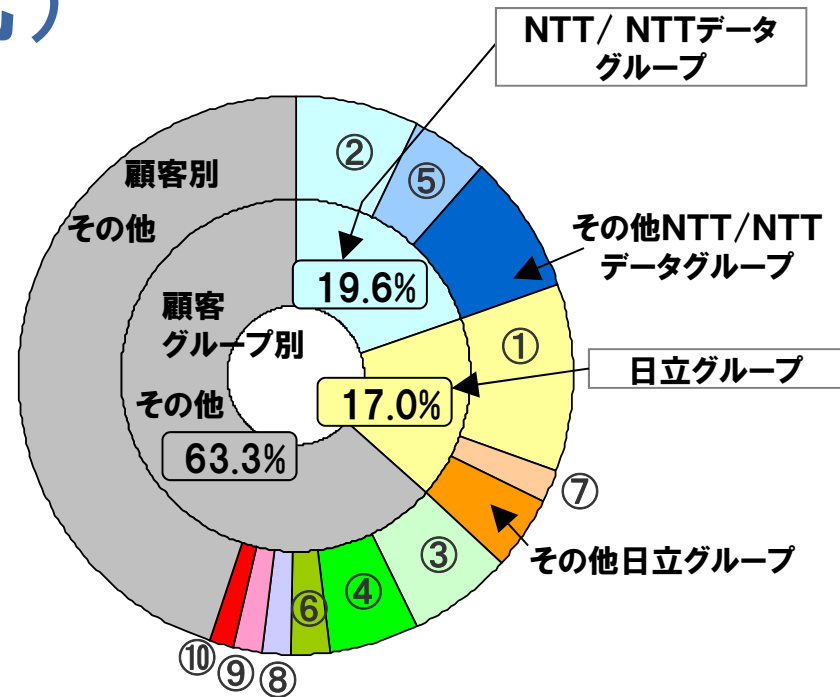
【2】 上位10社のうち、2社が入替わった

※顧客のべ数：CIJとCIJソリューションズの合併により、顧客数の集計方法を変更したことによる減少

# 1.5 顧客別売上高(構成比)

単位:百万円

顧客名	2018年 6月期 2Q	構成比
① 日立製作所	998	10.9%
② NTTデータ	673	7.3%
③ TIS	552	6.0%
④ SCSK	479	5.2%
⑤ NTTテクノクロス	397	4.3%
⑥ プライムユーザA	210	2.3%
⑦ 日立ソリューションズ	170	1.9%
⑧ 大和総研ビジネス・イノベーション	163	1.8%
⑨ 日本電気	145	1.6%
⑩ 日本ユニシス	134	1.5%
上位10位までの売上高合計	3,928	42.9%
11位以下の売上高合計	5,230	57.1%



- 1. NTT/NTTデータグループは減少  
日立グループは増加
- 2. 両グループの構成比は38.1%→36.7%に減少

単位:百万円

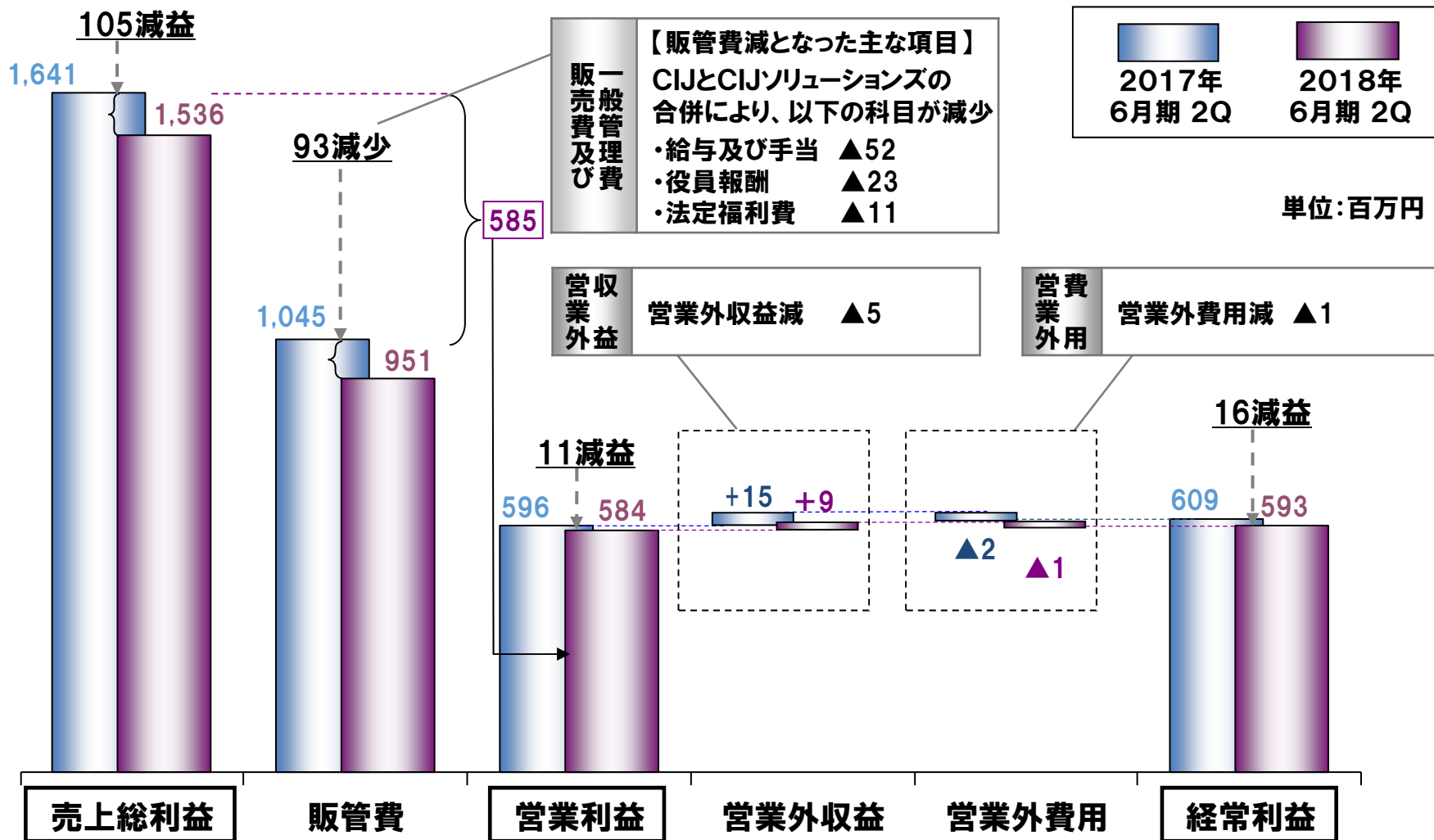
グループ	2017年6月期 2Q		2018年6月期 2Q		増減額
	売上高	構成比	売上高	構成比	
NTT/NTTデータグループ	2,086	23.0%	1,798	19.6%	▲287
日立グループ	1,374	15.1%	1,561	17.0%	186
その他	5,625	61.9%	5,799	63.3%	174
		38.1%		36.7%	



# 1.6 経常利益(前年同期比)

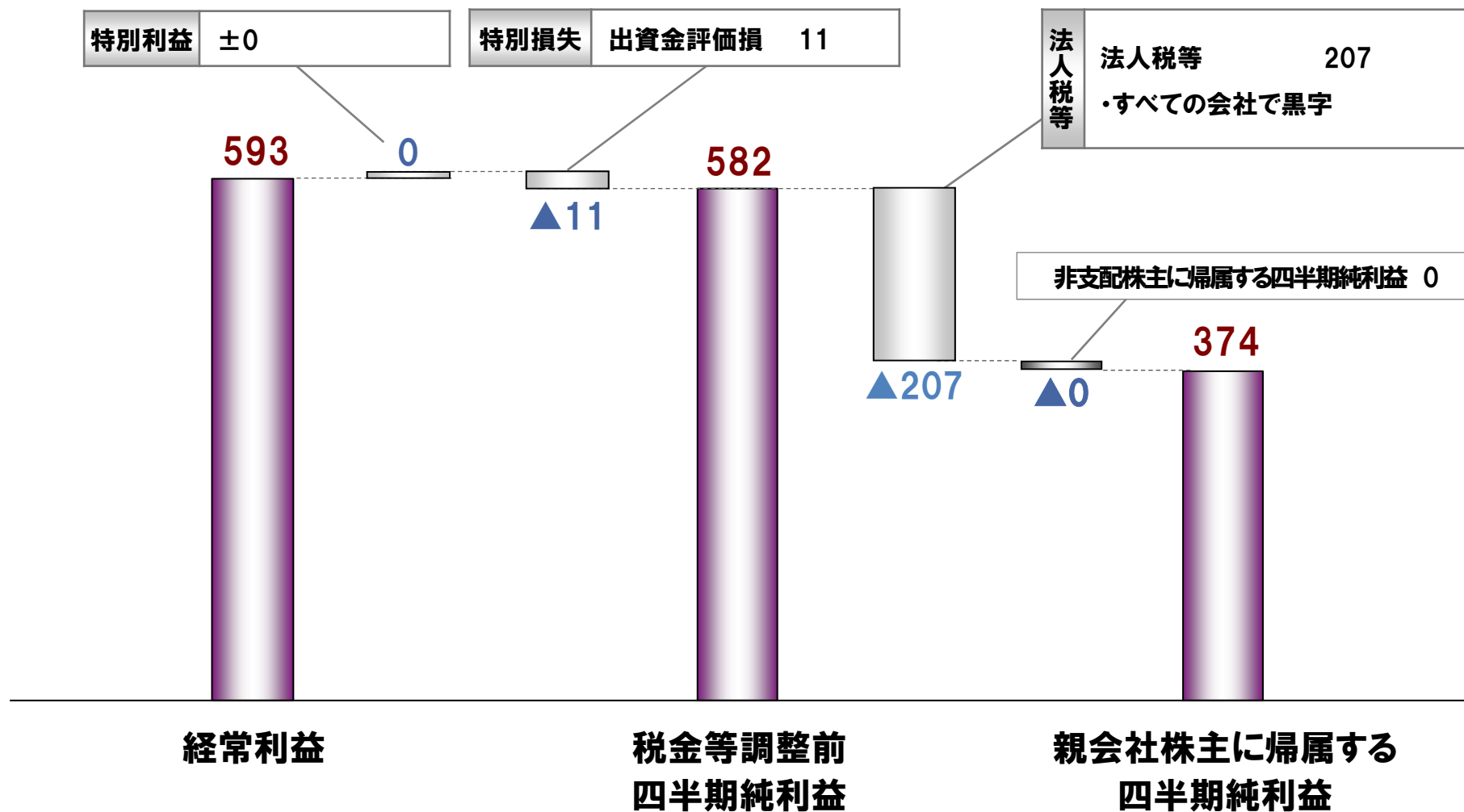
## 前年同期との経常利益差異分析

経常利益は前年同期比で16百万円減益



# 1.7 親会社株主に帰属する四半期純利益

単位:百万円



# 2. 財務諸表

---

## 2.1 連結貸借対照表(要約)

単位:百万円

科 目	2017年 6月期末	2018年 6月期 2Q末
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	11,035	10,866
有形固定資産	176	160
無形固定資産	342	397
投資その他の資産	1,480	1,593
固定資産	1,998	2,150
資産合計	13,033	13,017

科 目	2017年 6月期末	2018年 6月期 2Q末
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	2,483	2,404
固定負債	45	48
負債合計	2,528	2,453
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	10,479	10,524
その他の包括利益累計額	24	38
非支配株主持分	1	1
純資産合計	10,504	10,563
負債純資産合計	13,033	13,017

※財務諸表に関する詳細な数値は、「平成30年6月期 第2四半期決算短信」を参照ください。

自己資本比率	80.6%	81.1%
--------	-------	-------

## 2.2 連結貸借対照表(主な増減要因について)

単位:百万円

科 目		主 な 増 減 要 因 及 び 増 減 額		
資 産	流動資産	・現金及び預金……………	▲477	▲168
		・売掛金……………	▲203	
		・有価証券……………	+398	
	・仕掛品……………	+196		
	固定資産	・投資有価証券……………	+130	+152
	資産合計			▲16
負 債	流動負債	・短期借入金……………	▲80	▲78
		・その他(未払消費税等)……………	▲38	
		・未払法人税等……………	+46	
	固定負債	・退職給付に係る負債……………	+3	+3
	負債合計			▲75
純 資 産	株主資本等	・利益剰余金……………	+151	+58
		・自己株式……………	▲106	

## 2.3 連結損益計算書

単位:百万円

科 目	2017年6月期 2Q 実績	2018年6月期 2Q 実績	増 減
売上高	9,086	9,159	72
売上原価	7,445	7,622	177
売上総利益	1,641	1,536	▲105
販売費及び一般管理費	1,045	951	▲93
営業利益	596	584	▲11
経常利益	609	593	▲16
特別利益	0	0	0
特別損失	6	11	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	411	374	▲37

## 3. 2018年6月期通期の業績見通し

---

## 3.1 今後の景気見通し

### (1) 景気の現状(政府見解①)

**景気は、緩やかに回復している。  
企業収益は、改善している。企業の業況判断は、改善している。  
設備投資は、緩やかに増加している。**

(出典:2018年1月19日 内閣府発表「月例経済報告」)

### (2) 今後の見通し(政府見解②)

**先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。**

**ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。**

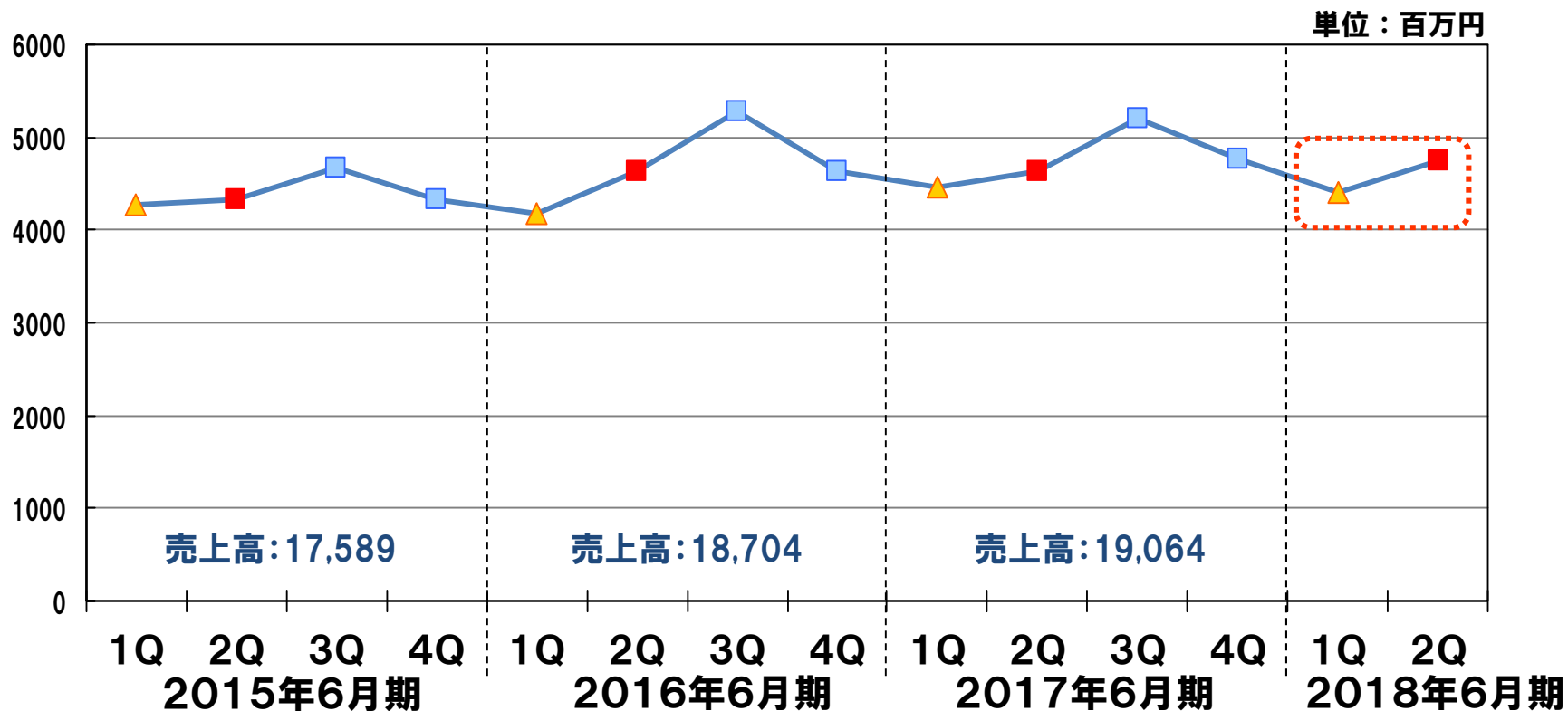
(出典:同上)



## 3.2 当社グループの売上状況と通期計画

### (1) 売上高の推移

受注が堅調に推移したことから、**第2四半期累計では前年同期比で72百万円の増収**となり、本年2Qの売上高及び第2四半期累計の売上高は、過去3年間で**最も高くなった**。



## 3.2 当社グループの売上状況と通期計画

### (2) 通期の業績見通し

外部環境や案件の受注状況等を鑑み通期計画を精査した結果、**計画は変更しない**こととした。計画達成に向けて引き続き経営方針に沿った活動を行っていく。

単位：百万円

	上期実績	通期予想	前期通期実績
売上高	9,159	20,000	19,064
営業利益	584	1,580	1,201
経常利益	593	1,600	1,226
親会社株主に帰属する 当期純利益	374	1,100	818
営業利益率	6.4%	7.9%	6.3%
経常利益率	6.5%	8.0%	6.4%

# 4. 経営方針の活動報告

---

## 4.1 経営方針

### 経営方針

- ① 優秀人材の量的拡大による事業基盤の強化
- ② 営業・開発パワーの増大
- ③ プライムビジネスの拡大
- ④ グループ経営の効率化
- ⑤ コーポレートガバナンスの強化

## 4.2 経営方針の活動実績

### (1) 優秀人材の量的拡大による事業基盤の強化

#### 【1】資格取得の推進

グループ全体でプロジェクトマネージャの育成を強化  
社員のスキルアップに向けて各種資格の取得を推進

代表的な公的資格取得者人数(重複取得含む)	2017年6月期 2Q末	2018年6月期 2Q末	増減
システム監査技術者試験(AU)	6	6	0
ITストラテジスト試験(ST)	2	1	▲1
プロジェクトマネージャ試験(PM)	23	22	▲1
システムアーキテクト試験(SA)	23	21	▲2
エンベデッドシステムスペシャリスト試験(ES)	17	18	1
ネットワークスペシャリスト試験(NW)	29	31	2
データベーススペシャリスト試験(DB)	44	50	6
ITサービスマネージャ試験(SM)	3	2	▲1
情報セキュリティスペシャリスト試験(SC)	96	115	19
応用情報技術者試験(AP)	413	418	5
基本情報技術者試験(FE)	895	877	▲18
Project Management Professional(PMP)	140	143	3
合計(のべ人数)	1,691	1,704	13

※情報処理技術者試験は、新制度の区分で集計・記載しています。

## 4.2 経営方針の活動実績

### (1) 優秀人材の量的拡大による事業基盤の強化

#### 【2】採用活動の強化

##### ・社員数拡大に向けた施策の実行

- ・CIJグループについての認知度及び理解度の向上を目的とした動画をグループ各社で制作  
→ホームページへの掲載や新卒向け会社説明会等で積極的に活用



##### 【新卒者採用】

- ・各大学とのコネクションを強化するため、OB・OG社員による学校訪問を実施

#### 実績

従業員数(正社員) 1,536名 (前年同期比26名減※)  
うち期中採用人数 14名

※従業員数は正社員数とし、集計方法を変更(他社からの出向者を除く)

## 4.2 経営方針の活動実績

### (2) 営業・開発パワーの増大

#### 【1】営業活動の活発化、強化

##### ・営業活動の強化

- ・営業本部を中心に、事業部間で要員や案件情報を共有し、全社のリソースを最大限に有効活用できるよう事業部間の連携を強化（CIJ）
- ・チャンネルの拡大及び動向調査を目的として、本社のある福岡市のIoTコンソーシアム(FITCO)へ入会（カスタネット）



##### 実績

新規顧客数	22社
新規案件数	22件
新規売上高合計	50百万円

## 4.2 経営方針の活動実績

### (2) 営業・開発パワーの増大

#### 【2】開発パワー増大のための人材確保

- 既存のビジネスパートナーとの関係強化
  - ・ビジネスパートナーとの関係強化を図るため、毎年首都圏で開催している「CIJビジネスパートナー会」を関西地区においても開催（CIJ）
  - ・ビジネスパートナーとの定期的な情報交換を実施
- 新規ビジネスパートナーの開拓
  - ・営業交流会等へ参加し、新規ビジネスパートナーへのアプローチを実施

実績

↓

新規NDA(秘密保持契約)締結 62社



## 4.2 経営方針の活動実績

### (3) プライムビジネスの拡大

#### 【1】プライムビジネス拡大

	業種	案件数	売上高合計
①	情報・通信業案件	169	1,270百万円
②	製造業案件	102	632百万円
③	金融・保険業案件	10	282百万円
④	サービス業案件	33	179百万円
⑤	官公庁案件	25	126百万円
⑥	その他案件	19	16百万円
	合計	358	2,507百万円

前年同期比 14百万円増

## 4.2 経営方針の活動実績

### (3) プライムビジネスの拡大

#### 【2】製品開発・独自事業開拓

##### ・自社製品のグローバル展開

- ・ペーパーレス会議システム「SONOBA COMET」  
「世界情報技術産業会議(WCIT)2017」へ出展
- ・製品に関する技術の特許を中国・マカオへ拡張登録

「5. トピックス」で  
詳細をご紹介します

##### ・自社製品・サービスの販売拡大

- ・ホテル売掛金システム「ホテル売掛マイスター」及び  
CIJマイグレーションサービス「LeGrad (レグラッド)」の商標を登録

##### ・新たなビジネスの創出及び発展に向けた投資と 既存製品の利便性や汎用性を高めるための研究開発の実施

## 4.2 経営方針の活動実績

### (4) グループ経営の効率化

#### 【1】戦略的戦力集中

- **CIJとCIJソリューションズの合併（2017年7月）**
  - 経営基盤の強化に向けてCIJがCIJソリューションズを吸収合併
  - 組織運営の効率化、経営リソースの共有化によりグループ経営資源の更なる集約化、意思決定の迅速化を図った
- **受注拡大に向けて連携した営業活動の実施**
  - 各社の強み、コア技術、地域性を活かしたグループ連携営業の実施
- **リソースの効率的な活用**
  - グループ内で共通する顧客やビジネスパートナーに対する戦略や要員の稼働状況について情報共有

## 4.2 経営方針の活動実績

### (4) グループ経営の効率化

#### 【2】社員研修・教育の合同実施

- ・プロジェクトマネジメント力の強化に向けて、各種教育を合同実施

	PL初心者向け 教育	PMP資格取得 研修
CIJ	15名	27名
グループ会社	2名 (1社)	8名 (2社)
合計	17名	※35名

※ 研修受講者35名中9名がPMP資格試験に合格（2017年12月末時点）

上記により、社員のスキルアップ及びグループ帰属意識の醸成を図っている。

## 4.2 経営方針の活動実績

### (5) コーポレートガバナンスの強化

#### 【1】内部統制委員会の当期の活動

内部統制委員会において「内部統制システム構築の基本方針」に基づき、毎年度リスクの精査とそれに基づく活動を行っている。当期は以下の活動を行った。

- ・全社リスクの見直しと対策状況の確認（実施中）
- ・当期のJ-SOX評価対象範囲の制定と内部統制方針書の改定

#### 【2】その他の取組み

- ・「コーポレートガバナンス・コード」への対応
- ・取締役会の実効性についての自己評価・分析の実施  
→結果を受け、取締役会の機能向上や議論の活性化に向けた課題を共有

# 5. トピックス

---

## 5. トピックス

### (1) 自己株式の取得

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び資本効率の向上、並びに株主還元を図るため、自己株式の取得を行いました。

#### 【自己株式の取得】

- ・取得した株式の種類 : 当社普通株式
- ・取得した株式の総数 : 150,000株
- ・株式の取得価額の総額 : 105百万円
- ・取得日 : 2017年11月10日
- ・取得方法 : 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け

#### 2017年12月31日時点の自己株式の保有状況

- ・発行済株式総数 20,555,080株
- ・うち自己株式数 3,521,764株

## 5. トピックス

### (2) CIJとCIJソリューションズの合併

2017年7月1日付で、**CIJ × CSOL**  
CIJは連子会社であったCIJソリューションズを吸収合併いたしました。

- **合併の目的**

更なる経営基盤の強化に向けて意思決定の迅速化と  
組織運営の効率化を図るため

CIJとCIJソリューションズ、それぞれの強みを最大限に活かし、  
**シナジーを高め、足し算ではなく掛け算でCIJグループ全体の  
事業拡大と更なる成長を目指します。**

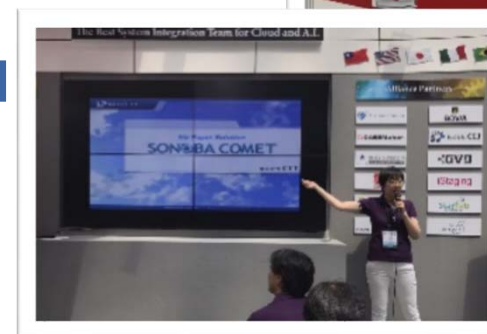


## 5. トピックス

### (3) 「世界情報技術産業会議(WCIT)2017」へ 出展

2017年9月11日から3日間、  
台北市で開催された世界的なITカンファレンス  
「世界情報技術産業会議(WCIT)2017」に  
ペーパーレス会議システム「**SONOBA COMET**」を  
出展いたしました。

2013年8月に業務提携契約を締結した  
「**凌群電腦股份有限公司(SYSCOMグループ)**」  
のご協力のもと、CIJのブースを設置し、  
**世界各国からの多数の来場者**に対して  
プレゼンテーションやデモを行いました。



# 2018年6月期 第2四半期決算説明会

**【ご注意】**本資料の記載内容は投資勧誘を目的としたものではなく、一般的なIR情報の提供を目的としており、利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について当社は責任を負うものではありません。本資料においては、決算短信にて開示しております業績予想数字とそれに関連するデータ等を記載しておりますが、完全な正確性及び妥当性等を保証するものではありません。当該情報に基づいて被るいかなる損害につきましても、当社は一切の責任を負いかねます。

IRに関するご質問・お問い合わせ先：株式会社CIJ 経営企画部  
TEL:045-324-0111

※本資料に記載されている各種サービス名、商品名、会社名等は各社の商標または登録商標です。

※本資料に記載されている会社名等は敬称を省略しております。

